



発行所	長野市立城山公民館
電話	232-3111
編集人	小池英樹
発行人	小池英樹
印刷所	富士印刷
管内の世帯数	(5・2・1)
第1地区	…2,775
第2地区	…5,417
合計	…8,192世帯

令和4年度
城山公民館成人式開催
20数年ぶりの地元開催

令和5年1月8日(日)、20数年ぶりに城山で成人式が挙行されました。当日は朝方に小雪が舞いましたが、晴れ間も出て、穏やかな成人式日和となりました。

会場の善光寺事務局講堂では、123名の成人者が友と久しぶりの再会を果たし喜び合う姿も見られ、華やかで明るい雰囲気となりました。

式に先立って、町木遣りのみなさんによる成人を祝う木遣りが披露された後、お祝いの打ち上げ花火も盛大に上がり、成人式ムードを一層盛り上げました。

式は、城山公民館成人式実行委員会の小池英樹委員長から、祝福の言葉と、20数年ぶりに城山で開催される成人式に込められた地元の人々の願いが紹介されました。



来賓祝辞

成人誓いの言葉が発表された後、来賓を代表して、善光寺事務局の若麻績享則法務局長様より「心の目を大事にしてほしい。1400年の歴史をもつ善光寺は心の誇りでありそれは心の柱になる。この地で育ち善光寺で成人式を迎えることを誇りにしてほしい。」との、祝福と励ましの言葉をおいただきました。

高校は、興味があつた建築科のある工業高校に進み、建築の知識や技術を学びました。そこで今の仕事である建築施工管理技士という職業を知りました。今は東信エリアで注文住宅の現場管理を行っております。失敗しながらも、周りの方に支えられながら懸命に働いています。2年目になり、今では1人で現場を任せていただけるようになりました。



小林優実さん (第一地区)

成人者代表誓いの言葉

私は、小さなころから人前に立つことが得意ではありませんでした。しかし、小学6年生で児童会副会長に選んでいただいていたから、積極的に周りの人と協力して行事に取り組み大切さを学びました。それは社会に出たときに必要な他者と協同することの第一歩だったのではないかと思っております。



西澤陽さん (第二地区)

期待に応えられるようこれからも成長し続けていきたいと思っております。

今日は、善光寺事務局講堂という場所で、数多くの思い出に囲まれながら成人を祝っていただけのこととは、とてもありがたいことです。これからは、今まで私たちを育ててくれたこの地域や社会、もちろん家族にも、恩返しができるよう、成人を迎えても留まる



記念品(七味缶蓋)デザイン



拝観後のスナップ

ことなく日々成長していきたいと思っております。

城山公民館成人式の感想

○わが子に、善光寺さんで成人式をやるなら、ぜひ出るよう勧めた。本人もいい思い出になったと喜んでる。(成人者親)

○城山らしい素晴らしい成人式でした。たいへん感動しました。(来賓)

○地域の特色を活かした、いい雰囲気の成人式でした。(市関係者)

○成人がたいへん落ち着いていて、厳粛ながらも温かい成人式になった。本堂内陣の法要もあり、心に残る記念すべき式だった。(住自協関係者)

○最初は、芸術館がいいと思ったが、やはり自分の育った地元での成人式はうれしかった。地区に祝ってもらった実感があつた。(成人者)

特別寄稿

裾花川と長野市街地

その 4

市街地を水害から守る裾花ダムと地質

戸隠地質化石博物館

田辺 智隆

裾花川は、高妻山から流れ出る急流で、氾濫を繰り返してきました。昭和 24 年(1949) 9 月、上流の鬼無里・戸隠で 250mm を超える豪雨が降り、裾花川の堤防が決壊し市街地を襲いました。長野駅でも深さ 1m の浸水があり、大きな被害となったのです。

この災害をきっかけに、長野県は洪水を防ぐダムを裾花川に建設することを検討したのです。終戦直後の電力不足もあり、翌年「裾花川総合開発計画」となり、発電や利水の機能をもった多目的ダムが小鍋に建設されることになりました。

昭和 40 年(1965) 12 月から建設が始まり、45 年(1970) 3 月、高さ 83m、堤頂長 211m のアーチ式コンクリートダムが完成しました。この期間中、松代群発地震が発生しており、かなり慎重に工事を進めたという記録

があります。

ダムを造る際、重要となるのが硬い地盤です。小鍋のあたりは険しい崖に深い谷が刻まれています。そして、裾花ダムの南側に地層がむき出しになった山があります。この山は、昭和の初め、裾花峡が日本百景に選定された際「仙人が暮らすような幽玄な裾花



迎仙峰

裾花ダム ↓

峡へ誘う峰だ」ということで「迎仙峰 げいせんぼう」と命名されました。裾花ダムの上流には「お善鬼谷」という深い谷があり、「三竈 みかまど」と呼ばれる洞窟をみる事ができます。この洞窟は三竈神社の御神体ともいわれます。これらは裾花川の浸食でできた洞窟(河食窪)です。対岸の国道からは 4 段

の高さの違う洞窟群を見ることが出来ます。この付近は、約 500 万〜400 万年前の海底火山が噴火した際に堆積した溶岩や落岩の破片でできた地層できており、とても硬いのです。ですから、洞窟が崩れずに残っているのです。そして、ダムの設置場所にも選ばれました。

裾花川が削って洞窟ができ、その後も隆起が繰り返されたのでしょう。写真で見られるように 4 段の洞窟があるのは、そうした隆起が何度もあったという証拠です。このあたりの岩は、黒くてち密な安山岩できています。長野県立美術館の工事の際に掘り出さ



裾花川水面

折々日記
財布も背中も軽くして
山口 茂文
新学期目前の 3 月は、新入生を持つ保護者や祖父母には思い入れのある時節で、入学式当日大きな重いランドセルを背負う孫の姿が目につかぶ。タイガーマスク氏が児童相談所に贈ったランドセルは、困難な今の時代に、人の優しさや希望を映し出す話題だった。

れ、現在はモニUMENTとして展示してある巨石のひとつは、このあたりのものと考えています(詳しくは館報城山 190 号参照)。長野商業高校の野球場の東側の崖でも厚い砂礫層を見ることが出来ます。また、長野県庁の建設工事の際の記録写真も残っていますが、そこにも巨石がゴロゴロしている様子が写っています。

裾花川沿いの深い谷で、地層や岩石、地形を見ていくと、川が大地を削り、その破片である石ころを下流へ運んでいったことがわかります。裾花川が氾濫を繰り返してできた扇状地の上に市街地が発展していった、ということを一度は考えてほしいと思います。

しかし近時、多様性の視点から生徒の持ち物や制服などについて見直し議論がある中、ランドセルに焦点が当たってもよいのでは。

昔も今も親や祖父母の財布は軽くなり、中学校では指定の制服等もあって入学時の出費は大事だ。今やランドセルは教材以外にも必須のタブレット等も収められて膨れるばかりだ。低学年の子ども達が背負う重さは、自重も加えれば半端ではない。一方で身長が伸びる高学年では窮屈感さえ与えてしまうほどだ。

いつかメーカーから手頃な価格で、伝統的なランドセルスタイルに替わって、洒落た高機能の小学校用リュックサックの提案がされたら面白いかもしれない。



現在、城山公園はその姿を大きく変えようとしています。最近では駐車場の整備も進められようとしており、まさに変容は急ピッチです。その中で、城山公民館周辺の変容が最後になるのかもしれない。

今回は、かつて蔵春閣の隣にあった長野観光館（城山館）についてふれたいと思います。

長野観光館は、城山館跡地に、昭和29年（1954）4月2日に開館しました。これは、長野市民をはじめ善光寺を訪れた観光客も対象とした施設で、観光都市長野の目玉とするべく建設されました。鉄筋コンクリート3階建て、総ガラス張りで、館内には大ホール・食堂・喫茶室等を備え、当時としてはたいへんモダン



市街地側から見た長野観光館

な建物でした。長野観光館は、城山の高台にあり、眺望もよいことから、やがて、観光都市長野のシンボルとして案内書や絵葉書などで紹介されるようになりました。そして、結婚式や披露宴、花見や納涼にも広く利用されました。また、夜間の無料開放も行われました。



長野観光館 正面玄関

こうして、当時の平和と文化発展を願う新生日本の潮流を背景にして、長野観光館は長野市の文化的行事と憩いの場として、多くの人々に人気を博しました。

さて、この時期は鉄道をはじめとする交通機関のスピードアップや、輸送力強化が図られた頃でもありました。昭和28年（1953）、中央線長野・名古屋間に昼間準急の「しなの」号が運転され大幅な時



長野観光館 ガラス張りの会議室

間短縮が実現しました。長野・上野間、長野・新潟間もディーゼル電気機関車の導入により順次スピードアップが図られていきました。また、バス輸送も多方面に多くの路線が開設されたり車体の大型化が図られたりして、人々の移動が活発化していきました。

このような交通機関の発達を背景にして、当時、人々が楽しむスポーツとして、スキー人気が高まってきたことから、県外の学生が周辺スキー場への往復の休憩施設として長野観光館を利用することも増えていきました。

こうして、長く人々に親しまれた長野観光館でしたが、その役目を終え、平成22年（2010）に解体されたのでした。（小池）

令和5年度 城山公民館成人学校 受講生募集要項

成人学校受講生を募集します。皆様のご応募をお待ちしています。

1 募集講座

令和5年度募集の31講座（4面参照）

2 講座学習の日程

- (1) 3学期制の講座（各学期12回、年36回）
 - ・1学期 4月12日（水）～ 7月14日（金）
 - ・2学期 7月21日（金）～ 11月10日（金）
 - ・3学期 11月13日（月）～ 3月8日（金）

(2) 2学期制の講座 ※

- ・たのしいハーモニカ教室
- ・悠遊 BONSAI「盆栽」
- ・四季に愛される盆栽とわたし
- ・ウクレレのある生活
- ・ウクレレをはじめよう
- ・健康ライフ
- ・憧れのギターライフ
- ・郷土史「善光寺」

(3) 1学期制の講座 ※

- ・のびのび骨盤調整ヨガ®（全16回）13:30～15:00
- ・信州の民俗誌（全12回）
- ・楽しくハワイアンフラ（全12回）9:00～11:00

※1学期制・2学期制とも講座により日程が異なるため詳細は公民館にお問い合わせください。

3 講座時間

- 1 講座 2 時間
 - (1) 午前の部 9:30～11:30
 - (2) 午後の部 13:30～15:30
 - (3) 夜間の部 18:00～20:00
- ◎太極拳（火よる）は、18:30～20:30

4 受講料

1 学期 8,000 円

5 教材費等

講座によりテキスト代・教材費を実費負担

6 受講申込

- (1) 期 日 4月5日（水）
- (2) 場 所 城山公民館 102 教室
- (3) 受付時間
 - ・一次募集 午前・午後講座 9:30～11:30
 - 夜間の講座 18:00～18:30
 - ・二次募集 午前・午後講座 14:00～18:00
 - 夜間の講座 18:30～19:00
- (4) 受講料納入 1 学期受講料（8,000 円）を開講日に納入ください。

裏面(4面)の「募集講座のご案内」をご覧ください

令和 5 年度 城山公民館成人学校 募集講座のご案内

Table with 5 columns: 講座名 (Course Name), 曜時定 (Days/Time/Frequency), 講師 (Instructor), 内容 (Content). Lists 31 courses including English, Music, Art, Martial Arts, and Language classes.

□は3学期制 ■は2学期制 ■は1学期制 注1 (18:30~20:30) 注2 (13:30~15:00) 注3 (9:00~11:00) 詳細は (3) 面の募集要項参照

新刊図書のご案内

- List of new books with authors: 赤と青とエスキース (青山 美智子), 六人の嘘つきな大学生 (浅倉 秋成), マイクロスパイ・アンサンブル (伊坂 幸太郎), etc.

あちこちスナップ (成人式編)



編集後記

コロナ・コロナで明け暮れた3年が過ぎ、4年目に入っ... 今年度の成人式は、城山公民館と第一・第二地区住民自治協議会主催により国宝善光寺講堂にて実施。



令和4年度 館報編集委員